



ご家族一人ひとりの幸せを 東向日支店から仲良し家族への小さな贈り物 *Petits Cadeaux*

クリスマス危機一髪！？

京都信用金庫 東向日支店のお取引先である小さな焼き菓子専門店

Mi caféタルト。店主の美河様は子供の頃からお菓子作りが大好きで、子育てをしながらお菓子教室に通っているうちに、いつしか自分の店を開きたいと思うようになりました。そして2021年5月、ついにその想いを実現し、Mi caféタルトをオープンしました。



オープンから半年が過ぎたクリスマス。ケーキ屋さんにとって一番の繁忙期である大切な時期に、大きな問題が生じました。長雨の影響でクリスマスケーキには欠かせない「苺」を必要量確保できないということが判明したのです。



小さな焼き菓子専門店

Mi caféタルト

向日市寺戸町大牧14-67

2021年5月オープン。人気No.1のモンブランタルトをはじめとし、りんごクランブル、キャラメルナッツなどの各種タルトを販売。

Instagram ▶



小さな贈り物

1 お客様のピンチを救う

たくさんの予約注文が入っていただけに店主の美河様は困り果てました。そんな状況を知った当金庫東向日支店の支店長である水谷は、SNSなどで近隣の農家を探し、必要量の苺を確保しようと奔走しました。しかし1年で一番の需要期もあり、希望する種類の苺を希望価格で確保することは難しかったのです。



それでも諦めなかつた水谷は面識のあるスーパーの店長に連絡し、ここでやっと美河様が希望する量の苺を確保することができました。この水谷からの贈り物に、美河様は大変喜ばれました。



支店長 水谷

営業担当 宮地



妻 知代 様

夫 倫浩 様

娘 ちひろ 様

東向日支店からの
「五つの小さな贈り物」で、
ご家族全員を笑顔に。

小さな贈り物

2 おいしいタルトを守るために

また美河様は、季節のフルーツである紅玉リンゴ・柑橘類・ミント等を小ロットで仕入れが可能な先をお探しでした。このお悩みに対し営業担当者の宮地は、ビジネスマッチングでフルーツの仕入先を紹介。

さらにタルト生地の製造に関しては家族で深夜まで作業しており、人手不足も深刻な課題でした。この課題に対しても「タルト生地のみ」を製造してくれる地元の個人事業主様を紹介し、見事成約となりました。

さらに製造物責任(PL)法を念頭に置いた請負契約書の作成もサポート、株式会社京信保険サービスと連携して事業のリスク対策をご提案しました。



小さな贈り物

3 便利とつながりを

また、宮地は向日市創業支援補助金の活用を提案。これによりお店のテントと壁掛けを設置することができました。さらに京信本店のポップアップストアへ出店案内。認知度UPのお手伝いや、アンケートを実施し食べた人の感想を集めお渡しました。

経費管理の面に関しては、ビジネス用のクレジットカードをご紹介し効率化を実現。カード決済ができる仕入先と繋がったり、マイルが貯まるなどの多くのメリットを感じていた大きくことができました。



小さな贈り物

4 娘様の夢のかけ橋

起業し長年の夢を叶えられた美河様を間近で見ていた長女のちひろ様にも、起業意欲が芽生えました。それを知った宮地は起業家セミナーへご案内し、起業に関する基礎知識を学んでいただきました。

小さな贈り物

5 プライベートなご相談も

ご主人の倫浩様には、住宅ローンの見直しをさせていただき、団体信用生命保険や金利の面などより良い内容でご提案。とても満足していただきました。



京信さんにお会えて良かったです



京信さんには、仕事のことから家族一人ひとりに関するここまでサポートしてもらい、とても助かっています。最近ではQUESTIONで開催されたイベント「向日・洛西いいもの体験フェス」に出店させてもらい、卵や苺の仕入先と出会いまた新たなお取引を始めることができました。担当の宮地さん、支店長の水谷さんに出会えて本当に良かったです。



京都信用金庫
支店長
水谷 透

長年の夢を叶えられた美河様を応援したい、事業の発展に貢献したいという想いでサポートさせていただきました。今後は、カフェをオープンするという目標をお持ちの美河様。引き続き事業の面でも暮らしの面でもお客様目線で親身に支えていきたいと考えています。



京都信用金庫
営業担当
宮地 隆弥

美河様ご一家はお互いの夢を応援し合う、仲睦まじい姿が印象的なご家族です。これまで困ったことがあれば、家族内で相談し合い解決されてきましたが、事業を拡大させていくためには第三者の協力が必要だと感じ担当者として課題解決をさせていただきました。今後も、東向日支店全体でお客様の夢に伴走できればと思います。

2023年
3月13日

新大阪支店 OPEN!

さらに強化された当金庫のネットワークで、皆様のご事業をサポート！

大阪市内初出店となる新大阪支店は、法人や個人事業主様への営業に特化した店舗です。2025年の大阪・関西万博の開催にあたり、国内外から注目を集めている大阪で頑張る中小企業に向けて、「ビジネスマッチング」や「補助金申請支援」等をフル活用してご事業をサポート。また、地域のスタートアップ支援機関等と連携することで、創業を志す皆様の事業計画や資金調達の課題にスピーディに対応し、より多くの創業支援を行います。この度さらに広がった大阪・京都・滋賀を結ぶ当金庫のネットワークを駆使し、お客様の新たなビジネスチャンスに向けて職員全員で取り組みます。



難しい成型加工の委託先を探したい

大阪のものづくり企業の
さまざまな要望に一括して対応できる
「ものづくりB2Bネットワーク」を活用し
全力でニーズにお応えします！



新規事業の立上げに向けて、
資金調達や認知度UPを狙いたい

「クラウドファンディング」の活用等、
お客様の想いや目的に応じたツールを
を使った支援を行います！



新しい販路の開拓に
挑戦したい

大阪・京都・滋賀に広がるネットワークから
新たな出会いを創出し、
最適な取引先におつなぎします！

新大阪支店



大阪市淀川区宮原3丁目5番24号
新大阪第一生命ビルディング12階
☎ 06-6391-0260

■窓口営業時間
平日 9:00~15:00
(11:30~12:30は窓口休業時間となります。)

※ATMは設置していません。
※法人・個人事業主様専用の店舗です。
一般のお客様はご利用いただけません。

ビジネスに 活かす アート思考

当金庫はBASE ART CAMPを通じて、民間芸術活動を応援しています

BASE ART CAMPとは

当金庫は、2021年2月に京都の芸術創造発信拠点6団体とともに、新しい芸術応援システム「BASE」を発足しました。BASE ART CAMPは「**働き生きる人のための新しい芸術学校**」として、アート思考を持った発想力豊かでクリエイティビティに溢れた人材を育成するための教育プログラムです。

既成概念や固定概念を打破し、自分と向き合い、オリジナルなアイデアを生み、課題を見つけていくアート思考。
このスタイルが、ビジネスにおいても役立つと考えています。



BASE ART CAMP

参加者インタビュー

製茶販売やスイーツを味わえるカフェを手掛ける株式会社中村藤吉本店の中村様が第1回BASE ART CAMPに参加されました。

今回、中村様にその感想をお聞きしました。



中村藤吉平等院店に飾られた
絵画を前に話す 代表取締役 中村省悟様

BASE ART CAMPに参加されたきっかけは?

普段の仕事で、店舗のレイアウトを考えたり、椅子やテーブルの選定、商品のパッケージ作成にかかることが多いので、デザイン面などに**新たなアイデアを取り入れる絶好の機会**だと思い、すぐに申し込みました。

参加されたことで、ご自身に何か変化がありましたか?

自分に秘められた能力をアウトプットする方法を学べたことがすごく貴重でした。

中村藤吉平等院店オープンに際して、経験が活かされましたか?

一番端的な例が、タンザニアのポップアート「ティンガティンガ」という手法で絵を描かれている作家のレビムさんとの出会いですね。それを機に、色使いが鮮やかなアフリカントートが飾られているお茶屋さんがあつてもいいのではないかと思いました。

※ティンガティンガ・アートとは、1960年代末、タンザニアで発祥した絵画スタイル。

BASE ART CAMP の経験が
活かされた空間デザイン



社員教育や経営戦略などに フィードバックできそうですか?

一見「無駄」に見えるものを「間」として捉え、社員にはお客様に不快感を与えない程度で、服装など見た目にとらわれない自由な発想を持って、いろいろとやって欲しいと思っています。

今後どのような方がBASE ART CAMPに参加したらいいと思いますか?

「アートなんて縁遠いし、自分には関係ない」「プライベートや経営とかには全く結びつかないと思っている人こそ参加して欲しいですね。



第1回BASE ART CAMPの
様子や講座のレポートは、
こちらからご覧いただけます



Cスクエアバックナンバーはこちらからお読みいただけます！
[Click!](#)